

平成22年度

飯田市立病院概要

第16号



飯田市立病院

飯田市立病院 基本理念

**私たちは、地域の皆さんの健康を支え
信頼される医療を実践します**

飯田市立病院 基本方針

- 1 私たちは、安全・安心で良質な医療を提供します
- 2 私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、地域の皆さんに開かれた病院づくりを行います
- 3 私たちは、地域の保健、医療、福祉機関と密接に連携します
- 4 私たちは、教育・研修機能を高め、医療水準の向上と人間性豊かな医療人の育成に努めます
- 5 私たちは、公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます

飯田市立病院 理念行動指針

私たちは、

誠意 熱意 創意

をもって医療を実践します

飯田市立病院

飯田市立病院は、患者さんの権利と意思を尊重し、信頼される良い医療を行うために、患者さんの権利と守っていただきたい責務を定めます。

1. 良質の医療を受ける権利

適切で良質で最善の医療を公平に継続して受ける権利があります。

また、必要な時にはいつでも、医療従事者の援助・助力を求める権利があります。

2. 選択の自由の権利

病院や医師を自由に選択し、または変更する権利があります。

3. 情報を知る権利

治療や症状について真実を知り、担当医師や受け持ち看護師より納得ができるまで十分に説明を受ける権利があります。その説明に対して納得がいかない場合、担当医師以外の医師に意見を聞く権利があります。

4. 自己決定の権利

十分な説明を受け、治療方法を自らの自由意思で選択し、治療を受ける権利と治療を受けることを拒否する権利があります。

「患者の権利と責任」

5. 機密保持をえる権利

診療や治療で医師や従事者が知りえた全ての患者情報、全てのプライバシーの機密保持をえる権利があります。

患者さん本人の承諾なくして、第三者に開示されない権利があります。

6. 尊重される権利

自ら病を克服しようとする主体として、医療の場において常にその生命・身体・人格が尊重される権利があります。

人間的な終末期ケアを受ける権利を有し、できる限り尊厳を保ち、安楽に終末期を迎えるためのあらゆる可能な助力を受ける権利があります。

7. 情報を提供する責務

医師をはじめとする医療提供者に対して、自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。

8. 医療に協力する責務

全ての患者さんが等しく上記の権利を行使するためにも、病院の規則を守り、提供される医療に協力して、できるだけ健康的な生活習慣を身につける責任があります。

また、他の患者さんの治療に支障を与えないように配慮する責務があります。

目 次

1. 概 要	5
2. 飯田市立病院組織図	8
3. 沿 革	9
4. 飯田市立病院委員会等組織表	10
5. 飯田市立病院の施設の特色	11
6. 職員に関する事項	12
7. 平成21年度飯田市立病院事業報告	
(1) 概 況	13
(2) 患者の年度別状況	16
(3) 平成21年度企業債及び一時借入金の状況	16
(4) その他会計経理に関する重要事項	16
(5) 平成21年度飯田市立病院事業決算報告書	18
(6) 飯田市立病院事業損益計算書	20
(7) 飯田市立病院事業剰余金計算書	21
(8) 飯田市立病院事業貸借対照表	22
(9) 経営分析に関する調	24
(10) 財務分析に関する調	27
8. 業務の状況	
(1) 飯田市立病院患者動向統計	29
(2) 各科業務量	31
9. クリニカルインディケーター	
(1) ICU入室及び再入室患者数(48時間以内)	40
(2) 褥瘡深達度(ステージ)	40
(3) 予定しない再手術件数	40

1. 概 要

・所在地 飯田市八幡町438番地

・開設年月日 当初 昭和26年3月12日 開設許可
昭和26年12月3日 診療開始
新病院 平成2年7月4日 開設許可
平成4年10月27日 診療開始

・病床数 一般病床 403床 (うち救急ICU 2床、ICU 4床、NICU 3床)
感染症病床 4床 (平成11年4月1日から)

・診療科目 32科

内 科 (昭和26年12月)	循環器内科 (平成20年4月 医療法施行令改正 に伴う科名変更等)
外 科 (昭和27年6月)	
整形外科 (昭和29年6月)	呼吸器内科 (//)
麻 酔 科 (昭和48年4月)	消化器内科 (//)
小 児 科 (昭和49年1月)	内分泌内科 (//)
脳神経外科 (昭和51年5月)	糖尿病代謝内科 (//)
神経内科 (昭和51年12月)	腎臓内科 (//)
泌尿器科 (昭和53年4月)	消化器外科 (//)
形成外科 (昭和54年9月)	乳腺外科 (//)
眼 科 (昭和63年10月)	病理診断科 (//)
呼吸器外科 (平成元年4月)	臨床検査科 (//)
心臓血管外科 (//)	救 急 科 (//)
産 婦 人 科 (//)	緩和ケア内科 (平成21年9月)
耳鼻いんこう科 (平成元年10月)	
放射線科 (平成4年10月)	
皮 膚 科 (平成5年4月)	
歯 科 (平成7年7月)	
リウマチ科 (平成9年1月)	
リハビリテーション科 (//)	
歯科口腔外科 (//)	

・各種指定

DPC対象病院
 地域医療支援病院
 地域がん診療連携拠点
 新型救命救急センター
 病院臨床研修病院
 臨床修練指定病院
 救急指定病院
 長野県心疾患基幹病院
 原子爆弾被爆者医療等指定医療機関
 エイズ治療拠点病院
 指定自立支援医療機関（育成医療・厚生医療）
 日本内科学会内科専門医教育関連病院
 日本消化器内視鏡学会認定指導施設
 日本呼吸器学会認定医制度認定施設
 日本外科学会認定医制度修練施設
 日本整形外科学会専門医制度研修施設
 日本呼吸器外科学会専門医制度関連施設
 日本胸部外科学会認定医制度関連施設
 日本眼科学会専門医制度研修施設
 日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
 日本麻酔学会麻酔指導病院
 日本産婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設
 日本ペインクリニック学会指定研修施設
 日本循環器学会循環器専門医研修施設
 日本消化器病学会専門医制度認定施設
 日本心血管インターベンション学会認定研修関連施設
 日本外科学会外科専門医制度修練施設
 日本プライマリ・ケア学会認定医研修施設
 日本歯科口腔外科専門医制度研修機関
 日本内分泌代謝科認定教育施設
 日本皮膚科学会認定専門医研修施設
 日本老年医学会認定施設
 日本周産期・新生児医学会専門医研修施設
 マンモグラフィ検診施設

財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価「一般病院」更新認定（平成22年1月24日）

歯科医臨床研修施設
 第二種感染症指定医療機関
 地域周産期母子医療センター
 災害拠点病院
 指定養育医療機関
 労災保険指定医療機関
 外科後処置診療指定医療機関
 日本神経学会認定医制度教育施設
 日本腎臓学会専門医研修施設
 日本脳卒中学会専門医研修教育施設
 日本乳癌学会認定施設
 日本消化器外科学会専門医修練施設
 日本脳神経外科学会専門医訓練場所
 日本小児科学会認定医制度研修施設
 日本核医学会認定医教育病院
 日本泌尿器科学会専門医教育施設
 日本形成外科学会専門医制度認定施設
 日本病理学会登録施設
 日本糖尿病学会認定教育施設
 日本超音波医学会認定専門医研修施設
 日本消化器病学会専門医制度認定施設
 日本リウマチ学会教育施設
 日本老年医学認定施設
 日本臨床細胞学会認定施設
 日本医学放射線学会専門医修練協力機関
 日本救急医学会専門医指定施設
 日本がん治療認定医機構認定研修施設
 日本臨床腫瘍学会認定研修施設
 長野県DMAT指定病院

・施設の概要

敷地面積	37,142.24 m ²	総敷地面積	72,469.41 m ²
建築延べ面積			
本	館	25,803.51 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート造 (一部鉄筋コンクリート造 地下1階 地上6階)
附	属	棟	501.26 m ² 鉄骨鉄筋コンクリート造 (一部鉄筋コンクリート造 地下1階 地上1階)
別		棟	324.96 m ² 鉄骨造2階建
看	護	師	宿
医	師	住	宅
職	員	宿	舎
看	護	師	養
感	染	症	病
場	外	離	着
臨	床	研	修
院	内	保	育
			所
			敷地
			516.84 m ²

■ 飯田市立病院承認施設基準等の状況 (平成22年11月1日現在)

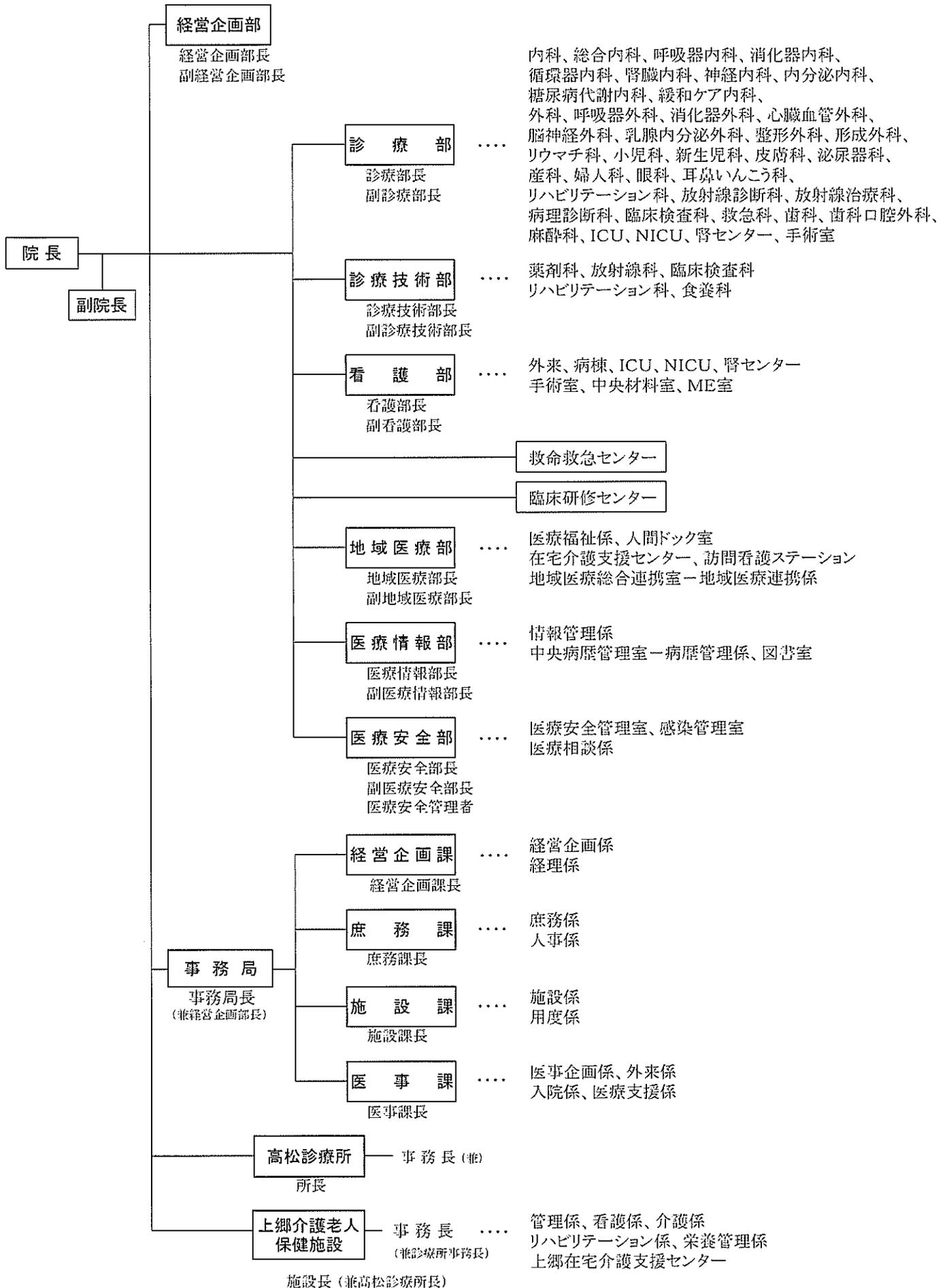
No.	項目名称	
基本診療料	地域歯科診療支援病院歯科初診料	
	歯科外来診療環境体制加算	
	一般病棟入院基本料(7対1)	
	総合入院体制加算	
	臨床研修病院入院診療加算	
	救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算	
	超急性期脳卒中加算	
	妊産婦緊急搬送入院加算	
	診療録管理体制加算	
	医師事務作業補助体制加算(20対1)	
	急性期看護補助体制加算(50対1)	
	重症者等療養環境特別加算	
	がん診療連携拠点病院加算	
	栄養管理実施加算	
	栄養サポートチーム加算	
	医療安全対策加算	
	感染防止対策加算	
	褥瘡患者管理加算	
	褥瘡ハイリスク患者ケア加算	
	ハイリスク妊娠管理加算	
	ハイリスク分娩管理加算	
	慢性期病棟等退院調整加算2	
	急性期病棟等退院調整加算2	
	新生児特定集中治療室退院調整加算	
	総合評価加算	
	呼吸ケアチーム加算	
	特定入院料	救命救急入院料1
		救命救急入院料4
特定集中治療室管理料2		
新生児特定集中治療室管理料2		
小児入院医療管理料3		
特掲診療料	重症急性期入院医療管理料1	
	糖尿病合併症管理料	
	がん性疼痛緩和指導管理料	
	がん患者カウンセリング料	
	ニコチン依存症管理料	
	開放型病院共同指導料	
	地域連携診療計画管理料	
	ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅰ)	
	薬剤管理指導料	
	医療機器安全管理料1	
	医療機器安全管理料2	
	医療機器安全管理料(歯科)	
	血液細胞核酸増幅同定検査	
	HPV核酸同定検査	
	検体検査管理加算(Ⅰ)	
	検体検査管理加算(Ⅳ)	
	埋込型心電図検査	
	皮下連続式グルコース測定	
	神経学的検査	
	小児食物アレルギー負荷検査	
	内服・点滴誘発試験	
	センチネルリンパ節生検	
	画像診断管理加算2	
	ポジトロン断層撮影又はポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	
	CT撮影及びMRI撮影	

■ 飯田市立病院承認施設基準等の状況 (平成22年11月1日現在)

No.	項目名称	
特掲診療料 つづき	抗悪性腫瘍剤処方管理加算	
	外来化学療法加算1	
	無菌製剤処理料	
	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)	
	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	
	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	
	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	
	エタノールの局所注入(甲状腺)	
	エタノールの局所注入(副甲状腺)	
	透析液水質確保加算	
	乳がんセンチネルリンパ節加算	
	経皮的な中隔心筋焼灼術	
	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	
	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	
	埋込型除細動器移植術及び埋込型除細動器交換術	
	両室ペースング機能付き埋込型除細動器移植術及び両室ペースング機能付き埋込型除細動器交換術	
	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	
	ダメージコントロール手術	
	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	
	医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6(歯科点数表第2章第9部の通則4を含む)に掲げる手術	
	輸血管理料Ⅱ	
	麻酔管理料(Ⅰ)	
	麻酔管理料(Ⅱ)	
	放射線治療専任加算	
	外来放射線治療加算	
	高エネルギー放射線治療	
	クラウン・ブリッジ維持管理料	
	入院時食事療養等	入院時食事療養(Ⅰ)
		食堂加算

2. 飯田市立病院組織図

平成22年4月1日現在



3. 沿革

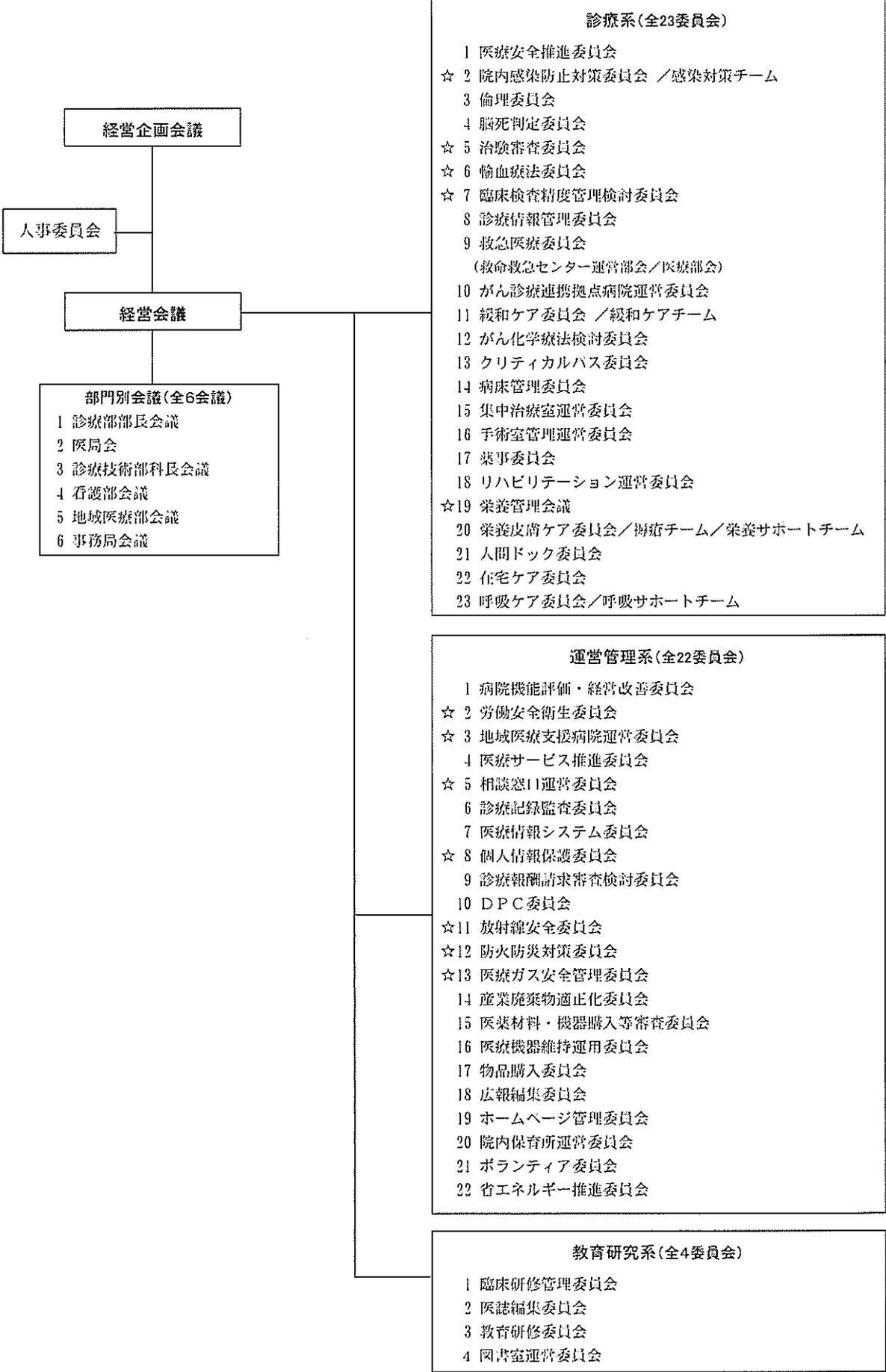
昭和26年 3月	病院開設許可(病床数一般25床、結核9床)
26年 12月	開院
40年 7月	増改築(本館)竣工(鉄筋コンクリート地下1階)
49年 3月	中央診療棟竣工(鉄筋コンクリート地下1階、地上2階)
52年 3月	増改築(新館)竣工(鉄筋コンクリート地下1階、地上4階、病床数一般304床、結核61床)
54年 9月	新病院建設マスタープラン作成依頼
56年 7月	同報告書完成
56年 11月	病院整備研究委員会設置
59年 4月	結核病床廃止(病床数一般304床)
61年 12月	病院建設研究室設置
63年 12月	新病院建設基本設計、実施設計発注
平成元年 11月	総合病院となる
2年 2月	新病院建設設計完了、敷地造成工事着手
2年 7月	新病院開設許可(病床数一般50床増床し、354床に変更) 建設工事着手
4年 7月	新病院本館工事終了
4年 9月	新病院竣工
4年 10月	開院
7年 4月	伝染病隔離病舎工事終了
7年 7月	看護婦養成実習室竣工
9年 1月	災害拠点病院指定
9年 3月	エイズ治療拠点病院指定
10年 3月	6階東病棟増築竣工(病床数49床増床し、403床となる) 外来棟増築竣工
10年 9月	検査手術棟増築竣工
11年 6月	リハビリ棟増築竣工
12年 6月	高圧酸素治療室整備
8月	場外離着陸場(ヘリポート)竣工
9月	地域周産期母子医療センター指定
13年 3月	MRI室整備
10月	ヘリポート油庫設置
12月	蒸気ボイラー改修 在宅介護支援センター(別棟)新築
14年 3月	救急治療室増改築 結核患者収容個室整備
15年 9月	救急外来大屋根整備
12月	駐車場ゲート運用開始
16年 2月	入院電子カルテ運用開始
4月	外来電子カルテ運用開始
7月	地域医療支援病院承認
17年 1月	日本医療機能評価機構 認定病院更新
4月	臨床研修棟整備
18年 2月	助産師外来開始
7月	PET-CT整備
10月	新型救命救急センター指定
19年 1月	地域がん診療連携拠点病院指定
3月	高松分院閉院
4月	高松診療所開設
20年 4月	院内保育所開設
21年 4月	DPC対象病院
22年 5月	飯田市立病院介護老人保健施設・高松診療所 新施設完成

3. 沿革

昭和26年 3月	病院開設許可(病床数一般25床、結核9床)
26年12月	開院
40年 7月	増改築(本館)竣工(鉄筋コンクリート地下1階)
49年 3月	中央診療棟竣工(鉄筋コンクリート地下1階、地上2階)
52年 3月	増改築(新館)竣工(鉄筋コンクリート地下1階、地上4階、病床数一般304床、結核61床)
54年 9月	新病院建設マスタープラン作成依頼
56年 7月	同報告書完成
56年11月	病院整備研究委員会設置
59年 4月	結核病床廃止(病床数一般304床)
61年12月	病院建設研究室設置
63年12月	新病院建設基本設計、実施設計発注
平成元年11月	総合病院となる
2年 2月	新病院建設設計完了、敷地造成工事着手
2年 7月	新病院開設許可(病床数一般50床増床し、354床に変更) 建設工事着手
4年 7月	新病院本館工事終了
4年 9月	新病院竣工
4年10月	開院
7年 4月	伝染病隔離病舎工事終了
7年 7月	看護婦養成実習室竣工
9年 1月	災害拠点病院指定
9年 3月	エイズ治療拠点病院指定
10年 3月	6階東病棟増築竣工(病床数49床増床し、403床となる) 外来棟増築竣工
10年 9月	検査手術棟増築竣工
11年 6月	リハビリ棟増築竣工
12年 6月	高圧酸素治療室整備
8月	場外離着陸場(ヘリポート)竣工
9月	地域周産期母子医療センター指定
13年 3月	MRI室整備
10月	ヘリポート油庫設置
12月	蒸気ボイラー改修 在宅介護支援センター(別棟)新築
14年 3月	救急治療室増改築 結核患者収容個室整備
15年 9月	救急外来大屋根整備
12月	駐車場ゲート運用開始
16年 2月	入院電子カルテ運用開始
4月	外来電子カルテ運用開始
7月	地域医療支援病院承認
17年 1月	日本医療機能評価機構 認定病院更新
4月	臨床研修棟整備
18年 2月	助産師外来開始
7月	PET-CT整備
10月	新型救命救急センター指定
19年 1月	地域がん診療連携拠点病院指定
3月	高松分院閉院
4月	高松診療所開設
20年 4月	院内保育所開設
21年 4月	DPC対象病院
22年 5月	飯田市立病院介護老人保健施設・高松診療所 新施設完成

4. 飯田市立病院各種委員会等組織図 (全58委員会・会議)

☆は、法令・施設基準等に規定のあるもの



5. 飯田市立病院の施設の特徴

- 飯伊医療圏の中核病院として、二次医療の全部と発生の多い疾患の第三次医療（高度医療）を提供するため、最新型の医療機器を導入し、高次医療病院として充実させました。
- 当医療圏内で最高の機能を供えた病院となり、他の医療機関との機能分担と相互連携によって住民の健康を守る中心的役割を果たしています。
- 段丘上の恵まれた自然環境の中に立地しています。明るく清潔な院内とし、患者さんが希望をもって治療に専念できるよう待合室、病室、デイルームなど施設全体に工夫がなされています。
- 広い敷地を活用して1階を広くとり、ほとんどの診療が1階で受けられるように外来診療室、放射線診断室、検査室等が配置され、患者さんにわかりやすく、職員も働きやすいようにレイアウトしています。
- 病院施設は安全性が肝心です。施設全体に安全施設や防災対策が施され、院内の感染防止対策も考慮されています。

放射線治療機器	手術関連機器
放射線治療システム	患者監視モニタリングシステム
リニアック	無影灯
ラルストロン	手術台
ストロンチウム89シリンジ分注装置	トランスムーバー
放射線診断機器	電気メス
PET-CT	麻酔器
RI	腹腔鏡手術機器
MRI	鼻腔鏡手術機器
X線TV	開頭ドリル機器
X線CT	人工心臓装置
血管撮影装置（アンギオ）	大動脈バルーンポンプ
骨密度測定装置	人工関節手術機器
腹部エコー	レーザー手術機器
結石破碎装置	超音波手術機器
マンモグラフィー	超音波白内障手術機器
乳腺バイオプシー	眼科手術レーザー治療機器
一般X線撮影装置	硝子体手術システム機器
CR	除細動器
放射線画像ファイリングシステム（PACS）	高圧蒸気滅菌装置
放射線情報システム（RIS）	プラズマ滅菌装置
臨床検査用機器	ジェットウォッシャー
生化学自動分析システム	超音波洗浄装置
血算装置	光学式手術ナビゲーションシステム
血液凝固分析装置	ICU関連機器
血液培養装置	患者監視モニタリングシステム
輸血検査システム	ICUベッド
検体搬送システム	熱傷ベッド
病理検査システム	人工呼吸器
臓器標本撮影装置	腎センター関連機器
電子顕微鏡	RO水処理装置
肺機能測定装置	ダイアライザー
運動負荷試験システム	内視鏡関連機器
脳波計	内視鏡ビデオシステム
心電図システム	超音波内視鏡システム
心臓エコー	上部消化管汎用ビデオスコープ
血液ガス電解質分析装置	下部内視鏡ビデオスコープ
薬剤関連機器	十二指腸内視鏡ビデオスコープ
散剤調剤監査システム	小腸内視鏡ビデオスコープ
錠剤分包機	病棟用ME関連機器
散剤分包機	輸液ポンプ
薬品画像監査システム	シリンジポンプ
注射薬品ロット管理システム	下肢加圧装置
リハビリ用機器	低圧持続吸引器
牽引装置	パルスオキシメーター
低周波治療器	その他医療機器
干渉波治療器	外科穿刺エコー
超音波骨折治療器	産婦人科エコー
	分娩監視装置
	分娩台
	保育器
	新生児生体情報モニタ機器
	網膜断層診断装置
	眼軸長測定装置
	リフト式特殊浴槽
	歯科治療ユニット

6. 職員に関する事項

(1)職種別職員の状況

H22.4.1現在

職 種	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
医 師	76(10)	84(13)	88(17)	90(14)	93(15)	98(15)
薬 劑 師	15	15	17	18	18	20
診 療 放 射 線 技 師	15	16	16	17	18	19
臨 床 検 査 技 師	24	25	25	26	25	26
理 学 療 法 士	11	10	11	12	15	17
作 業 療 法 士	4	4	5	5	6	7
視 能 訓 練 士	1	2	3	2	2	2
言 語 聴 覚 士	2	2	3	4	4	5
歯 科 衛 生 士	2	3	3	4	4	4
臨 床 心 理 士						1
栄 養 士	5	5	5	7	7	7
調 理 員	26	26	25	26	28	29
看 護 師	257	258	275	297	322	332
准 看 護 師	26	27	29	28	31	32
助 産 師	11	16	16	17	19	35
保 健 師	2	2	1	1	1	1
臨 床 工 学 技 士	1	2	4	6	6	8
看 護 助 手	25	27	29	38	40	42
事 務	54	57	58	64	80	90
そ の 他	3	4	4	5	6	7
合 計	560	585	617	667	725	782

()は初期研修医内数

6. 職員に関する事項

(1)職種別職員の状況

H22.4.1現在

職 種	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
医 師	76(10)	84(13)	88(17)	90(14)	93(15)	98(15)
薬 劑 師	15	15	17	18	18	20
診 療 放 射 線 技 師	15	16	16	17	18	19
臨 床 検 査 技 師	24	25	25	26	25	26
理 学 療 法 士	11	10	11	12	15	17
作 業 療 法 士	4	4	5	5	6	7
視 能 訓 練 士	1	2	3	2	2	2
言 語 聴 覚 士	2	2	3	4	4	5
歯 科 衛 生 士	2	3	3	4	4	4
臨 床 心 理 士						1
栄 養 士	5	5	5	7	7	7
調 理 員	26	26	25	26	28	29
看 護 師	257	258	275	297	322	332
准 看 護 師	26	27	29	28	31	32
助 産 師	11	16	16	17	19	35
保 健 師	2	2	1	1	1	1
臨 床 工 学 技 士	1	2	4	6	6	8
看 護 助 手	25	27	29	38	40	42
事 務	54	57	58	64	80	90
そ の 他	3	4	4	5	6	7
合 計	560	585	617	667	725	782

()は初期研修医内数

7. 平成21年度飯田市立病院事業報告

(1) 概況

1) 総括事項

増え続ける社会保障費や地方自治体の財政状況が悪化する中で、平成20年4月の診療報酬の改定がマイナス0.82%となり、医療を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。そのような中、当院は以前から経営改善に向けての取組を進めており、その成果により収支の改善が進んできている状況にあります。

平成21年度の患者動向は、入院・外来ともに前年度と比較して患者数が増加し、特に入院患者数の前年度対比6.8%増により病床利用率が大幅に改善しました。また、救急患者や重篤な患者を積極的に受け入れたことから手術件数が5.4%増となるなど医療圏における急性期を担う中核病院として一定の役割を果たすことができたものと思われま

す。決算状況は、入院収益及び外来収益の合計額が約93億5千万円となり、前年度より約13億円の増収となりました。入院患者数は1日平均341人(目標1日340人)で前年度の1日平均319人を大幅に上回るとともに、年間通して安定した病床利用率が確保できました。入院・外来の診療単価は、看護配置基準7対1や重症患者の積極的な受け入れ、手術件数の増などにより入院単価が約11%増、外来単価が約7%増となり収益向上の大きな要因となっています。

医業費用については、医師やコメディカル、メディカルクラーク等の増員により人件費が増加していますが、職員給与費対医業収支比率は約1ポイント改善しています。医業外費用は、企業債支払利息の大幅な減額により約8%の減となっています。

以上のことから大幅な収支の改善が見込めることになり、退職給与引当金2億3千7百万円及び修繕引当金3千7百万円を引き当てました。また、一般会計繰入金についても実際の繰入額を減額しています。

その結果、経常損益としては3億3千5百万円の利益を計上することになり、前年度との比較では実質的に約8億円の収支の改善が図られています。地域医療を取り巻く環境が非常に厳しい中で、医療の充実と健全な病院経営の両立に向け大きく前進することができました。また、飯田市立病院改革プランの収支計画では、平成22年度の経常黒字を目標にしていたことが、1年前倒して達成することができたこととなります。

当院が、地域にとって必要な救急医療や産科医療、高度医療、がん医療などに積極的に取り組み、また患者中心の医療の実践や医療体制の充実を図ってきたことが、当院の信頼性や病床利用率の向上に繋がり収益の改善に結びついたものと考えます。

医師の確保については全国的に厳しい状況で、特に地方の総合病院の勤務医不足が著しく、当地域でもその傾向が顕著に現れています。当地域のみで解決できる問題ではありませんが、地域医療に支障が出ないように医療機関や関係機関と連携して取組を進めました。その結果、非常に厳しい状況下ではありますが、医師の増員を図ることができました。

感染防止対策については、世界中に蔓延する新型インフルエンザが5月に日本に上陸、6月には県内第1号の患者が飯田市で発生したことで、当地域における新型インフルエンザに対する

本格的な対応が必要となりました。市立病院では、発生以前より感染管理認定看護師や感染防止対策委員会が中心となり、対応マニュアルの作成や防護服の準備を進めてきており、発熱外来や感染病床の運営、予防接種など、大きな混乱を招くことなく対応することができました。

産婦人科については、平成20年度前半には里帰り出産を一部制限しましたが、助産師外来（診察室3室と検査室）の運用が軌道に乗り、医師の負担軽減に結びついたことから、平成20年度後半から平成21年度においては、お断りすることなく受け入れることができました。

心臓血管外科については、平成21年2月に医師が着任し平成21年度からは本格的に手術を再開することができました。手術が必要な患者さんを搬送するリスクや負担がなくなり、地元で手術ができる意味は大きいものと思われます。

研修医を確保するため研修プログラムの充実などに取組み、平成21年度は初期臨床研修医14名を受け入れています。また、各医療機関で初期臨床研修を終了し、さらに専門領域を深めるための後期臨床研修として医師16名が当院に勤務しました。今後も、研修医を積極的に受け入れ地域医療を担う医師の育成に取り組んでまいります。

「地域がん診療連携拠点病院」として緩和ケア外来を開設し、8月からは敷地内全面禁煙としました。がん患者に質の高い医療を提供していくため、がん診療の専門医等の育成や関係スタッフの研修教育、関係医療機関との連携やデータ分析に取り組みました。

救命救急センターや地域がん診療連携拠点病院としての機能の充実、入院・外来患者が院内で過ごす時間の快適性向上などのため、増改築の準備を進めました。

医療安全対策や患者サービスの向上、接遇の改善などについて、各委員会を中心に積極的に取り組めました。ご意見カードで寄せられた要望・意見や患者満足度調査などの客観的な指標により検証しながら、よりよいサービスの向上を推進しています。また、「患者さんの個人情報」についても、適切に保護し管理することを進めています。

上郷介護老人保健施設については、平成22年3月に建物が完成しました。平成22年6月開所に向けて準備を進めてまいります。

2) 施設の状況

(ア) 本年度取得した施設等の概要は次のとおりです。 (金額は消費税抜)

a 土地	は	病院敷地駐車場	45,339,528 円
b 建物及び附属設備	は	介護老人保健施設他	1,496,547,512 円
c 構築物	は	西側第3駐車場整備工事 他	12,065,000 円
d 医療器械器具及び備品	は	磁気共鳴画像診断装置(MRI) 他	328,721,300 円
e 一般器具及び備品	は	院内情報発信システム機器 他	19,657,000 円
f 車両及び運搬具	は	小型乗用車 他	4,970,497 円

(イ) 本年度除却した施設等の概要は次のとおりです。 (金額は消費税抜)

a 医療器械器具及び備品	は	磁気共鳴画像診断装置 他	408,749,030 円
b 一般器具及び備品	は	パソコン 他	16,651,481 円

3) 患者の状況

入院患者数は、延べ124,462人(前年度対比106.8%)、一日平均341.0人、病床利用率84.6%(決算統計上89.9%)、前年度に比較して、延べで7,921人、一日平均21.7人、利用率では6.8ポイント増加しました。また、平均在院日数は13.6日でした。

高松診療所を含む外来患者数は、延べ229,641人(前年度対比102.6%)、一日平均949.4人で、前年度に比較して、延べで5,775人、一日平均31.2人の増加となりました。

なお、感染症入院患者数は、新型インフルエンザによるものが延べ10人でした(上記の内数)。

4) 経理の状況

(ア) 収益的収入(損益計算書)

入院収益は6,968,828,868円、外来収益が2,385,914,992円で、前年度に比較し、入院では1,099,142,392円(18.7%)の増加、外来では208,962,805円(9.6%)の増加となりました。患者1人1日当たりの診療収入は、入院55,992円、外来10,390円(高松診療所を含む)となり、前年度に比較し入院では5,626円(11.2%)、外来では666円(6.8%)増加しました。

病院事業収益全体では前年度に比較し、1,223,903,789円(12.7%)増加の10,859,289,082円となりました。

(イ) 収益的支出(損益計算書)

病院事業費用は前年度に比較し給与費は585,205,100円(12.0%)増加(退職給与引当を含む)、材料費は295,055,162円(14.7%)増加、経費は24,851,559円(2.0%)増加、企業債利息は79,698,540円(19.4%)減少、減価償却費は71,318,892円(9.4%)減少、繰延勘定償却は1,013,974円(0.5%)増加しました。

病院事業費用全体では前年度に比較し、758,991,952円(7.8%)増加の10,524,004,720円となりました。

この結果、経常損益で335,284,362円の利益となりました。

(ウ) 資本的収入

企業債は、4,394,300,000円(うち借換債3,394,200,000円)、企業債償還元金及び建設改良費等を繰入項目とする他会計負担金は457,431,000円、国県補助金は13,035,000円、介護老人保健施設建設に係る出資金は603,441,000円で、資本的収入総額は5,468,207,000円でした。

(エ) 資本的支出

医療機器等整備や介護老人保健施設建設等の建設改良費は1,682,635,770円、企業債償還元金は繰上償還の3,421,873,475円を含め4,532,057,621円、開発費は43,753,500円で、資本的支出総額は6,258,446,891円でした。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額790,239,891円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,147,777円及び過年度分損益勘定留保資金787,092,114円で補てんしました。

(2) 患者の年度別状況

区分	年度	病床数	診療日数	患者延数	一日平均患者数
入院	17	403	365	120,719	330.7
	18	403	365	126,785	347.4
	19	403	366	123,188	336.6
	20	403	365	116,541	319.3
	21	403	365	124,452	341.0
外来	17		244	245,793	1,007.3
	18		245	249,431	1,018.1
	19		245	240,436	981.4
			212	6,891 (高松)	32.5 (高松)
	20		244	216,859	888.8
			238	7,007 (高松)	29.4 (高松)
	21		242	222,723	920.3
		238	6,918 (高松)	29.1 (高松)	

(3) 平成21年度企業債及び一時借入金の状況

ア 企業債の概況

区分	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高	備考
企業債	円 10,007,208,933	円 4,394,300,000 (うち借換債) 3,394,200,000	円 4,532,057,621 (うち繰上償還) 3,421,873,475	円 9,869,451,312	財政融資資金 八十二銀行 飯田信用金庫 みなみ信州農業協同組合 簡易生命保険 地方公共団体金融機構 長野銀行 長野県労働金庫

イ 一時借入金の状況

該当なし

(4) その他会計経理に関する重要事項

ア 補償金免除繰上償還にかかる事項

平成21年度公的資金補償金免除繰上償還等実施要綱(平成21年3月31日付け総務省自治財政局長通知)に基づき、平成22年2月25日付けで承認のあった利率5パーセント以上6パーセント未満の財政融資資金について、補償金免除を受けて、3,421,873,475円を繰上償還した。

(5)平成21年度飯田市病院事業決算報告書

収益的収入及び支出

〔収入〕

区 分	予 算 額		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	10,289,000,000	246,400,000	0
第1項 医 業 収 益	9,392,000,000	247,000,000	0
第2項 医 業 外 収 益	897,000,000	△ 600,000	0

〔支出〕

区 分	予 算 額					小 計
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流 用 増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 病院事業費用	10,439,000,000	241,000,000	0	0	0	10,680,000,000
第1項 医 業 費 用	9,850,100,000	220,000,000	0	0	0	10,070,100,000
第2項 医 業 外 費 用	588,900,000	21,000,000	0	0	0	609,900,000

資本的収入及び支出

〔収入〕

収

区 分	予 算 額			地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	
第1款 資本的収入	5,261,030,000	15,035,000	5,276,065,000	0
第1項 企 業 債	4,323,700,000	7,000,000	4,330,700,000	0
第2項 負 担 金	463,830,000	45,000,000	508,830,000	0
第3項 国 庫 補 助 金	3,000,000	7,875,000	10,875,000	0
第4項 県 補 助 金	600,000	2,160,000	2,760,000	0
第5項 出 資 金	469,900,000	△ 47,000,000	422,900,000	0

〔支出〕

区 分	予 算 額				地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰 越 額
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計		
第1款 資本的支出	5,982,478,000	70,169,000	0	6,052,647,000	0	365,600,000
第1項 建 設 改 良 費	1,378,880,000	70,169,000	0	1,449,049,000	0	365,600,000
第2項 企 業 債 償 還 金	4,552,148,000		0	4,552,148,000	0	0
第3項 開 発 費	51,450,000		0	51,450,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 790,239,891円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
円 10,535,400,000	円 10,878,346,957	円 342,946,957	
9,639,000,000	10,029,152,834	390,152,834	(うち仮受消費税 17,715,680 円)
896,400,000	849,194,123	△ 47,205,877	(うち仮受消費税 1,342,247 円)

地方公営企 業法第26条 第2項の規定による繰 上	合 計	決 算 額	地方公営企 業法第26条 第2項の規定による繰 越額	不 用 額	備 考
円 0	円 10,680,000,000	円 10,488,119,896	円 0	円 191,880,104	
0	10,070,100,000	9,894,764,490	0	175,335,510	(うち仮払消費税 121,525,011 円)
0	609,900,000	593,355,406	0	16,544,594	(うち仮払消費税 1,039,483 円)

入

継続費遷次繰越額 に係る財源充当額	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
円 365,600,000	円 5,641,665,000	円 5,468,207,000	円 △ 173,458,000	
167,800,000	4,498,500,000	4,394,300,000	△ 104,200,000	(うち借換債 3,394,200,000 円)
0	508,830,000	457,431,000	△ 51,399,000	
0	10,875,000	10,875,000	0	
0	2,760,000	2,160,000	△ 600,000	
197,800,000	620,700,000	603,441,000	△ 17,259,000	

合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
		地方公営企 業法第26条の 規定による繰 越額	継続費 遷次 繰越額	合 計		
円 6,418,247,000	円 6,258,446,891	円 93,000,000	円 0	円 93,000,000	円 66,800,109	
1,814,649,000	1,682,635,770	93,000,000		93,000,000	39,013,230	(うち仮払消費税 77,952,279 円)
4,552,148,000	4,532,057,621	0	0	0	20,090,379	(うち繰上償還 3,421,873,475 円)
51,450,000	43,753,500	0	0	0	7,696,500	(うち仮払消費税 2,083,500 円)

調整額 3,147,777円及び過年度分損益勘定留保資金 787,092,114円で補てんした。

(6) 飯田市病院事業損益計算書

(単位:円)

	19年度	20年度	21年度
1 医業収益	8,629,045,501	8,712,842,803	10,011,437,154
(1) 入院収益	5,805,431,722	5,869,686,476	6,968,828,868
(2) 外来収益	2,212,381,162	2,176,952,187	2,385,914,992
(3) その他の医業収益	611,232,617	666,204,140	656,693,294
2 医業費用	8,781,233,089	8,948,563,040	9,773,239,479
(1) 給与費	4,680,616,339	4,863,848,075	5,449,053,175
(2) 材料費	2,138,996,108	2,011,787,589	2,306,842,751
(3) 経費	1,136,581,115	1,246,862,873	1,271,714,432
(4) 減価償却費	777,516,546	762,123,546	690,804,654
(5) 資産減耗費	12,667,528	26,879,607	20,487,944
(6) 研究研修費	34,855,453	37,061,350	34,336,523
医業損益	△ 152,187,588	△ 235,720,237	238,197,675
3 医業外収益	807,862,224	922,542,490	847,851,928
(1) 受取利息配当金	9,279,445	9,978,388	5,568,591
(2) 他会計負担金	599,568,000	691,901,000	578,764,000
(3) 財産収入	6,254,724	5,096,847	7,644,465
(4) 他会計補助金	111,600,000	129,187,000	168,390,000
(5) 国庫補助金	29,381,000	26,269,000	25,764,000
(6) 県補助金	10,473,000	23,371,000	23,618,000
(7) その他の医業外収益	41,306,055	36,739,255	38,102,872
4 医業外費用	903,828,710	816,449,728	750,765,241
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	439,739,503	411,264,997	331,566,457
(2) 繰延勘定償却	298,177,989	224,277,986	225,291,960
(3) 患者外給食材料費	920,151	1,285,128	1,132,514
(4) 院内保育所費		19,008,245	19,752,154
(5) 雑損失	164,991,067	160,613,372	173,022,156
3 - 4	△ 95,966,486	106,092,762	97,086,687
経常損益	△ 248,154,074	△ 129,627,475	335,284,362
5 特別利益	0	0	0
(1) 固定資産売却益	0	0	0
(2) 過年度損益修正益	0	0	0
(3) その他の特別利益	0	0	0
6 特別損失	1,072,794,378	0	0
(1) 固定資産売却損	0	0	0
(2) 過年度損益修正損	0	0	0
(3) 高松分院固定資産等除却損	1,072,794,378	0	0
5 - 6	△ 1,072,794,378	0	0
当年度純損益	△ 1,320,948,452	△ 129,627,475	335,284,362
前年度繰越欠損金	1,997,543,432	2,068,969,119	2,198,596,594
当年度未処理欠損金	3,318,491,884	2,198,596,594	1,863,312,232

*平成19年度の前年度繰越欠損金には高松分院の繰越欠損金176,728,387円を合算してある。

(7) 飯田市病院事業剰余金計算書

(単位:円)

	19年度	20年度	21年度
[利益剰余金の部]			
1 減債積立金			
1 前年度末残高	0	0	0
2 前年度繰入額	0	0	0
3 当年度処分額	0	0	0
4 当年度残高	0	0	0
積立金合計	0	0	0
2 欠損金			
1 前年度未処理欠損金 前年度未処分利益剰余	1,997,543,432	3,318,491,884	2,198,596,594
2 前年度欠損金処理額 前年度利益剰余金処分 繰越欠損金年度末残高 繰越利益剰余金年度末残	0	1,249,522,765	0
3 当年度純損益	△ 1,320,948,452	△ 129,627,475	335,284,362
当年度末処理欠損金	3,318,491,884	2,198,596,594	1,863,312,232
[資本剰余金の部]			
1 受贈財産評価額			
1 前年度末残高	33,536,550	33,536,550	33,536,550
2 前年度処分額	0	0	0
3 当年度発生額	0	0	0
4 当年度処分額	0	0	0
5 当年度末残高	33,536,550	33,536,550	33,536,550
2 寄附金			
1 前年度末残高	23,857,718	24,057,718	26,357,718
2 前年度処分額	0	0	0
3 当年度発生額	200,000	2,300,000	0
4 当年度処分額	0	0	0
5 当年度末残高	24,057,718	26,357,718	26,357,718
3 補助金			
1 前年度末残高	925,929,300	937,047,300	950,749,300
2 前年度処分額	0	0	0
3 当年度発生額	11,118,000	13,702,000	13,035,000
4 当年度処分額	0	0	50,000,000
5 当年度末残高	937,047,300	950,749,300	913,784,300
4 その他資本剰余金			
1 前年度末残高	5,202,728,728	5,664,078,728	4,811,464,963
2 前年度処分額	0	1,249,522,765	0
3 当年度発生額	461,350,000	396,909,000	457,431,000
4 当年度処分額	0	0	0
5 当年度末残高	5,664,078,728	4,811,464,963	5,268,895,963
翌年繰越資本剰余金	6,658,720,296	5,822,108,531	6,242,574,531

*平成19年度の前年度未処理欠損金は高松分院の未処理欠損金176,728,387円を合算してある。

(8) 飯田市病院事業貸借対照表

(単位:円)

	19年度	20年度	21年度
[資 産 の 部]	16,952,924,322	17,018,698,743	18,431,458,342
1 固定資産	12,928,244,556	12,954,991,655	13,799,970,545
(1) 有形固定資産	12,925,736,019	12,952,483,118	13,797,462,008
イ 土地	4,399,020,501	4,399,020,501	4,444,360,029
ロ 建物及び附属設備	6,760,472,609	6,424,836,219	7,606,913,098
ハ 構築物	113,808,474	96,305,671	93,440,663
ニ 医療機械器具及び備品	1,604,358,425	1,666,438,769	1,578,841,607
ホ 一般器具及び備品	44,935,486	58,570,769	64,970,958
ヘ 車両及び運搬具	3,140,524	4,693,843	8,935,653
ト 建設仮勘定	0	302,617,346	0
(2) 無形固定資産	2,508,537	2,508,537	2,508,537
イ 電話加入権	1,934,444	1,934,444	1,934,444
ロ 地上権	574,093	574,093	574,093
(3) 投資	0	0	0
イ 長期貸付金	0	0	0
ロ その他投資	0	0	0
2 流動資産	3,258,308,380	3,294,672,989	3,969,187,656
(1) 現金預金	2,042,205,630	1,874,112,690	2,201,480,162
(2) 未収金	1,184,923,808	1,386,413,273	1,733,883,439
(3) 貯蔵品	31,178,942	34,147,026	33,824,055
(4) 貸付金	0	0	0
(5) その他流動資産	0	0	0
3 繰延勘定	766,371,386	769,034,099	662,300,141
(1) 開発費	70,272,820	83,386,333	102,783,844
(2) 退職給与金	509,174,546	495,840,259	332,576,212
(3) 控除対象外消費税	186,924,020	189,807,507	226,940,085

	19年度	20年度	21年度
[負債の部]	718,356,004	699,774,390	891,100,248
4 固定負債	0	0	274,000,000
(1) 引当金	0	0	274,000,000
イ修繕費引当金	0	0	37,000,000
ロ退職給与引当金	0	0	237,000,000
5 流動負債	718,356,004	699,774,390	617,100,248
(1) 未払金	704,730,080	683,263,252	600,606,015
(2) 一時借入金	0	0	0
(3) その他流動負債	13,625,924	16,511,138	16,494,233
[資本の部]	16,234,568,318	16,318,924,353	17,540,358,094
6 資本金	12,894,339,906	12,695,412,416	13,161,095,795
(1) 自己資本金	835,953,483	1,084,983,483	1,688,424,483
(2) 借入資本金	12,058,386,423	11,610,428,933	11,472,671,312
イ他会計借入金	1,603,220,000	1,603,220,000	1,603,220,000
ロ企業債	10,455,166,423	10,007,208,933	9,869,451,312
ハ特定資金公共投資事業債	0	0	0
7 剰余金	3,340,228,412	3,623,511,937	4,379,262,299
(1) 資本剰余金	6,658,720,296	5,822,108,531	6,242,574,531
イ受贈財産評価額	33,536,550	33,536,550	33,536,550
ロ寄附金	24,057,718	26,357,718	26,357,718
ハ補助金	937,047,300	950,749,300	913,784,300
ニその他資本剰余金	5,664,078,728	4,811,464,963	5,268,895,963
(2) 欠損金	3,318,491,884	2,198,596,594	1,863,312,232
イ当年度未処理欠損金	3,318,491,884	2,198,596,594	1,863,312,232
負債・資本合計	16,952,924,322	17,018,698,743	18,431,458,342

(9) 経営分析に関する調

()は前年度数値

団体名		飯 田 市		病院名	飯 田 市 立 病 院			
項 目				算 出 基 礎		数値・単位	増減率	
1	病床利用率	(1) 一 般	年延一般入院患者数 (133,578) ×100		(85.3)		6.4	
			年延一般病床数 (147,095)		90.8 %			
		(2) 結 核	年延結核入院患者数 () ×100		()		-	
			年延結核病床数 ()		%			
		(3) 伝 染	年延伝染入院患者数 (13) ×100		(0.0)		-	
年延伝染病床数 (1,460)			0.9 %					
(4) 計	年延入院患者数 (133,591) ×100		(84.4)		6.5			
	年延総病床数 (148,555)		89.9 %					
2	(1) 一日平均患者数	ア 入 院	年延入院患者数 (133,591)		(343.6)		6.5	
			365 (365)		366.0 人			
患 者 数	(2) 外来入院患者比率	イ 外 来	年延外来患者数 (229,641)		(917.5)		3.4	
			診療日数 (242)		948.9 人			
者 数	(3) 職員一人	ア 医 師	入 院	年延入院患者数 A (133,591)		(4.0)		2.5
				年延医者数 D (32,547)		4.1 人		
	一日当り	イ 外 来	D	年延外来患者数 B (229,641)		(7.2)		-1.4
				D (32,547)		7.1 人		
	患者数	イ看護部門職員	入 院	A (133,591)		(1.0)		0.0
				年延看護部門職員数E (135,722)		1.0 人		
		外 来	E	B (229,641)		(1.8)		-5.6
				E (135,722)		1.7 人		
3	(1) 患者一人	ア 入 院	入院収益 (6,968,829)		(46,805)		11.5	
			A (133,591)		52,165 円			
		うち投薬注射収入	投薬注射収入 (582,586)		(5,139)		-15.1	
			A (133,591)		4,361 円			
		うち検査収入	検査収入 (314,740)		(1,898)		24.1	
			A (133,591)		2,356 円			
		うちX線収入	X線収入 (182,757)		(1,432)		-4.5	
			A (133,591)		1,368 円			
		診療収入	イ 外 来	外来収益 (2,385,915)		(9,724)		6.8
				B (229,641)		10,390 円		
うち投薬注射収入	投薬注射収入 (463,205)		(1,649)		22.3			
	B (229,641)		2,017 円					
うち検査収入	検査収入 (559,153)		(2,295)		6.1			
	B (229,641)		2,435 円					
うちX線収入	X線収入 (513,697)		(2,088)		7.1			
	B (229,641)		2,237 円					
入	(2) 職員一人	ア 医 師	入院外来収益 C (9,354,744)		(258,120)		11.4	
			D (32,547)		287,423 円			
		イ 看護部門職員	C (9,354,744)		(64,117)		7.5	
			E (135,722)		68,926 円			

項 目		算 出 基 礎		数値・単位	増減率	
	(3)職員一人当り医薬収入	医薬収入 (10,011,437)		(17,253,154)		
		損益勘定所属職員数 (537)		18,643,272 円	8.1	
4	(1)患者一人 一日当り 薬品費	ア 投 薬	投薬薬品費 (144,612)	(444)		
			A + B (363,232)	398 円	-10.4	
		イ 注 射	注射薬品費 (815,957)	(2,113)		
		A + B (363,232)	2,246 円	6.3		
		ウ 計	薬 品 費 (960,569)	(2,557)		
		A + B (363,232)	2,645 円	3.4		
	(2)入院患者一人一日当り給食材料費	給食材料費 (75,730)	(571)			
		A (133,591)	567 円	-0.7		
	(3)使用効率	ア 投薬薬品分	薬品収入(投薬分) (217,314) × 100		(148.5)	
			投薬薬品費 (144,612)		150.3 %	1.2
イ 注射薬品分		薬品収入(注射分) (828,477) × 100		(106.1)		
		注射薬品費 (815,957)		101.5 %	-4.3	
(4)医療材料消費率	医療材料費 (2,231,113) × 100		(24.1)			
	入院外来収益 (9,354,744)		23.9 %	-0.8		
5診療収入に 対する割合	(1)投薬注射収入	投薬注射収入 (1,045,791) × 100		(12.6)		
		C (9,354,744)		11.2 %	-11.1	
	(2)検査収入	検査収入 (873,893) × 100		(9.3)		
	C (9,354,744)		9.3 %	0.0		
	(3)X線収入	X線収入 (696,454) × 100		(8.0)		
	C (9,354,744)		7.4 %	-7.5		
6 医 業 収 対 益 寸 に る 割 合	(1) 医療材料費	ア 薬品費	薬品費 (960,569) × 100	(10.3)		
			医薬収益 F (10,011,437)	9.6 %	-6.8	
		イ その他医療材料費	その他医療材料費 (1,270,544) × 100	(12.0)		
			F (10,011,437)	12.7 %	5.8	
		ウ 計	医療材料費 (2,231,113) × 100	(22.3)		
		F (10,011,437)	22.3 %	0.0		
(2)職員給与費	職員給与費 (5,229,151) × 100		(53.1)			
	F (10,011,437)		52.2 %	-1.7		
7 検 査 の 状 況	(1)患者100人当り検査件数	年間検査件数 (834,165) × 100		(218.3)		
		年延総患者数 G (363,232)		229.7 件	5.2	
	(2)患者100人当りX線件数	年間X線件数 (84,801) × 100		(22.5)		
		G (363,232)		23.3 件	3.6	
	(3)検査技師1人当り検査件数	年間検査件数 (834,165)		(33,444.5)		
		年度末検査技師数H (21.9)		38,089.7 件	13.9	
(4)検査技師1人当り検査収入	検査収入 (873,893)		(32,972)			
	H (21.9)		39,904 千円	21.0		
(5)放射線技師一人当り検査件数	年間X線件数 (84,801)		(4,612.6)			
	年度末放射線技師数I (18.0)		4,711.2 件	2.1		
(6)放射線技師一人当りX線収入	X線収入 (696,454)		(38,057)			
	I (18.0)		38,692 千円	1.7		
8 室 料	(1)入院収益に対する室料差額収入割合	室料差額収入 (15,021) × 100		(0.7)		
		入院収益 (6,968,829)		0.2 %	-71.4	
	(2)経常収益に対する室料差額収入割合	室料差額収入 (15,021) × 100		(0.4)		
		経常収益 (10,859,289)		0.1 %	-75.0	

項 目		算 出 基 礎	数値・単位	増減率
差		室料差額対象病床数 (50) × 100	(12.3)	
額 (3)室料差額対象病床対総病床数の割合		総病床数 (407)	12.3 %	0.0
9病床100床 当り職員数	(1)医 師	年度末医師数 (91.4) × 100	(20.8)	
		年度末病床数 J (407)	22.5 人	8.2
	(2)看護部門職員	年度末看護職員数 (365.2) × 100	(83.9)	
		J (407)	89.7 人	6.9
	(3)薬剤部門職員	年度末薬剤職員数 (19.9) × 100	(4.4)	
		J (407)	4.9 人	11.4
	(4)事務部門職員	年度末事務職員数 (77.4) × 100	(17.6)	
		J (407)	19.0 人	8.0
(5)給食部門職員	年度末給食職員数 (34.0) × 100	(8.4)		
	J (407)	8.4 人	0.0	
(6)医療技術員	年度末医療技術員数 (39.9) × 100	(9.8)		
	J (407)	9.8 人	0.0	
(7)その他職員	年度末その他職員数 (40.1) × 100	(8.7)		
	J (407)	9.9 人	13.8	
(8)全職員	年度末全職員数 (667.9) × 100	(153.6)		
	J (407)	164.1 人	6.8	

(10) 財務分析に関する調

()は前年度数値

項 目	算 出 基 礎			比 率	増減率
1固定資産構成比率	固定資産 (13,799,970) ×100			(76.1)	
	固定資産 (13,799,970)	+ 流動資産 (3,969,188)	+ 繰延勘定 (662,300)	74.9	-1.6
2固定負債構成比率	固定負債 (274,000) + 借入資本金 (11,472,671) ×100			(68.2)	
	負債資本合計 (18,431,458)			63.7	-6.6
3自己資本構成比率	自己資本金 (1,688,424) + 剰余金 (4,379,263) ×100			(27.7)	
	負債資本合計 (18,431,458)			32.9	18.8
4固定資産対長期資本比率	固定資産 (13,799,970) ×100			(79.4)	
	資本金 (13,161,095)	+ 剰余金 (4,379,263)	+ 固定負債 (274,000)	77.5	-2.4
5固定比率	固定資産 (13,799,970) ×100			(275.1)	
	自己資本金 (1,688,424)	+ 剰余金 (4,379,263)		227.4	-17.3
6流動比率	流動資産 (3,969,188) ×100			(470.8)	
	流動負債 (617,100)			643.2	36.6
7酸性試験比率	現金預金 (2,201,480) + 未収金 (1,733,884) ×100			(465.9)	
	流動負債 (617,100)			637.7	36.9
8現金比率	現金預金 (2,201,480) ×100			(267.8)	
	流動負債 (617,100)			356.7	33.2
9減価償却率	当年度減価償却費 (690,805)			(8.9)	
	固定資産 (13,799,970)	- 土地・建設仮勘定 (4,444,360)	+ 当年度減価償却費 690,805)	7.4	-16.9
10未収金回転率	営業収益 (10,011,437) - 受託工事収益 ()			(6.8)	
	(期首未収金 (1,386,413)	+ 期末未収金 (1,733,884)) ×0.5		6.4	-5.9
11固定資産回転率	営業収益 (10,011,437)			(0.7)	
	(期首固定資産 (12,954,992)	+ 期末固定資産 (13,799,970)) ×0.5		0.7	0.0
12総収支比率	総収益 (10,859,289) ×100			(98.7)	
	総費用 (10,524,004)			103.2	4.6
13経常収支比率	経常収益 (10,859,289) ×100			(98.7)	
	経常費用 (10,524,004)			103.2	4.6
14営業収支比率	営業収益 (10,011,437) - 受託工事収益 () ×100			(97.4)	
	営業費用 (9,773,239)	- 受託工事費用 ()		102.4	5.1
15子負債比率	支払利息 (331,566) + 企業債取扱諸費 () ×100			(3.5)	
	企業債 (9,869,451)	+ 他会計借入金 (1,603,220)	+ 一時借入金 (0)	2.9	-17.1
16対減価償却額比率	企業債償還元金 建設改良のための企業債償還元金 (1,137,858) ×100			(134.4)	
	当年度減価償却費 (690,805)			164.7	22.5
17 料 金 収 入 に お け る 割 合	建設改良のための企業債元利償還金 (1,469,424) ×100			(17.8)	
	企業債元利償還金 料金収入 (9,354,744)			15.7	-11.8
18職員1人当り営業収益	企業債利息 企業債利息 (331,566) ×100			(5.1)	
	料金収入 (9,354,744)			3.5	-31.4
19有形固定資産	建設改良のための企業債償還元金 (1,137,858) ×100			(12.7)	
	企業債償還元金 料金収入 (9,354,744)			12.2	-3.9
20経常利益比率	職員給与費 (5,229,151) ×100			(57.5)	
	職員給与費 料金収入 (9,354,744)			55.9	-2.8
21累積欠損金比率	営業収益 (10,011,437)			(17,253)	
	損益勘定所屬職員数 (537)			18,643	8.1
22不良債務比率	期末有形固定資産 (13,797,462)			(25,648)	
	損益勘定所屬職員数 (537)	+ 資本勘定所屬職員数 (0)		25,694	0.2
20経常利益比率	経常利益 (335,285) ×100			(-)	
	営業収益 (10,011,437)	- 受託工事収益 ()		3.0	-
21累積欠損金比率	累積欠損金 (1,863,312) ×100			(25.2)	
	営業収益 (10,011,437)	- 受託工事収益 ()		18.6	0.0
22不良債務比率	流動負債 (617,100) - (流動資産 (3,969,188) - 翌年度繰越財源) ×100			(-)	
	営業収益 ()	- 受託工事収益 ()		-	-

※ 指標の解説

1固定資産構成比率	総資産に対する固定資産の比率で、低い値が良いとされる。事業の安定性の指標。
2固定負債構成比率	総資産に対する固定負債の比率で、低い値が良いとされる。事業の安定性の指標。
3自己資本構成比率	総資本に対する自己資本の比率で、高い値が良いとされる。事業の安定性の指標。
4固定資産対長期資本比率	固定資産が、どの程度、長期資本によって調達されているかを示す比率で、常に100%以下で、かつ、低い値が良いとされる。
5固定比率	自己資本に対する固定資産の比率。固定資産は、1年以上にわたり使用される資産であることから、この調達源泉は、返済期限のない自己資本で賄うのが、安全な財務措置といえる。低い値が良いとされる。
6流動比率	流動負債に対する流動資産の比率。短期的な負債に対する支払いのための資金がどれくらいあるかを見る比率で、高い値ほど運転資金があると判断できる。
7酸性試験比率	流動負債に対する当座資産の比率。流動性を判断する指標で、100%以上であることが望ましい。
8現金比率	流動負債に対する現金、預金の比率。短期的な支払能力を表す。酸性試験比率と似ているが、その中で最も確実な支払手段のみを考慮している。100%以上が望ましい。
9減価償却率	減価償却である固定資産のうち、当年度に減価償却される割合を示す。固定資産に投下された資本の回収状況を判断する指標で、数値が大きいかほど投下資本が貨幣性資産として回収され、資本として内部留保されることを示す。
10カード回収率	カード収入が収益によって何回転しているかを示す。カード収入の回転状況を判断する指標で、数値が大きいかほどカード期間が短く、カード収入が早く回収されていることを示す。
11固定資産回転率	固定資産が収益によって何回転しているかを示す。数値が大きいかほど施設などの固定資産が有効に稼働していることを示す。
12総収支比率	総費用に対する総収益の比率。損益計算上、総体の収益で総体の費用をまかなうことができるかどうかを示す。100%以上が良いとされる。
13経常収支比率	経常費用に対する経常収益の比率を示す。100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を示すことになる。
14営業収支比率	営業費用に対する営業収益の割合を示す。数値が100%未満の場合には健全経営とはいえない。
15利子負担率	数値が小さいほど低利の借入金を利用していることになる。
16企業債償還元金対減価償却額比率	減価償却に対する企業債償還元金の割合を示す。内部留保資金である減価償却費で、企業債償還元金が賄われているかどうかをみるものであり、数値が小さいほど資金的に余裕があるということになる。
17料金に対する割合	
企業債元利償還金	料金収入に対する企業債元利償還金の割合を示す。企業債償還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示すもので、数値が小さいほどよい。
企業債利息	料金収益に対する企業債利息の割合を示す。企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示すもので、数値が小さいほどよい。
企業債償還元金	料金収入に対する企業債償還元金の割合を示す。企業債償還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示すもので、数値が小さいほどよい。
職員給与費	料金収益に対する職員給与費の割合を示す。職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示すもので、数値が小さいほどよい。
18職員1人当り営業収益	労働生産性を示す。主たる営業活動として行う財貨・サービスの提供の対価としての収入が、職員1人当たりどれだけの収益を得ているかを示すもので、数値が大きいかほどよい。
19職員1人当り有形固定資産	労働生産性を示す。固定資産のうち土地、償却資産、建設仮勘定などの有形固定資産が、職員1人当たりどの程度あるかを示すもので、数値が大きいかほどよい。
20経常利益比率	営業収益に対する経常利益の割合を示す。数値が小さいほど、その企業固有の事業の収益性の低さが指摘される。
21累積欠損金比率	営業収益に対する累積欠損金の割合を示す。数値が大きいかほど経営が悪化していることを示す。
22下良債務比率	営業収益に対する下良債務の割合を示す。数値が大きいかほど経営状況が悪化していることを示す。

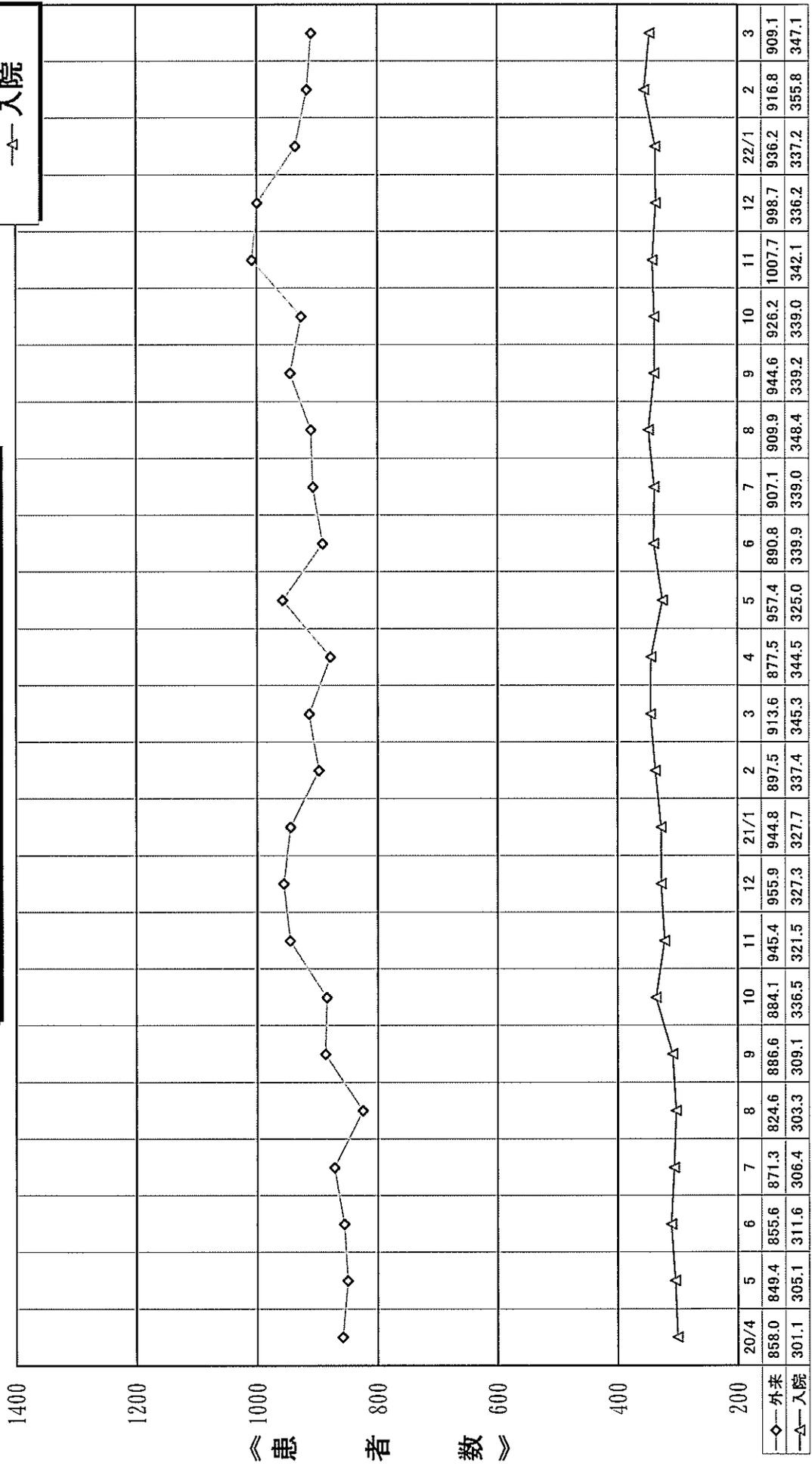
8. 業務の状況

(1) 飯田市立病院患者動向統計

区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計			
外 来	総 患 者 数	17	20,300	20,135	21,675	20,334	22,283	19,845	20,331	20,630	20,156	19,653	19,068	21,383	245,793		
		18	19,613	20,888	21,858	20,812	22,202	20,231	21,520	20,244	20,666	19,752	19,752	21,893	249,431		
		19	19,563	20,811	20,307	21,464	22,015	22,015	18,652	21,205	20,258	19,358	19,217	18,946	18,640	240,436	
		20	18,017	17,837	17,968	19,169	17,316	17,316	17,732	19,450	17,017	18,163	17,952	17,052	19,186	216,859	
		21	18,427	17,233	19,597	19,956	19,107	19,107	17,948	19,450	18,092	17,841	17,698	17,374	20,000	222,723	
	一 日 平 均	17	1,015.0	1,059.7	985.2	1,016.7	968.8	992.3	1,016.6	1,024.8	1,012.2	1,033.3	1,034.4	953.4	972.0	1,007.3	
		18	980.7	1,044.4	993.5	1,040.6	965.3	1,011.6	1,024.8	964.7	1,012.2	1,033.3	1,034.4	1,039.6	1,042.5	1,018.1	
		19	978.2	991.0	967.0	1,022.1	957.2	1,036.2	963.9	963.9	964.7	1,018.8	1,011.4	947.3	932.0	981.4	
		20	858.0	849.4	855.6	871.3	824.6	886.6	884.1	884.1	945.4	955.9	944.8	897.5	913.6	888.8	
		21	877.5	957.4	890.8	907.1	909.9	944.6	926.2	926.2	1,007.7	998.7	936.2	916.8	909.1	920.3	
	入 院	総 患 者 数	17	10,538	10,539	10,050	10,069	9,237	9,378	10,481	9,685	9,703	9,708	10,238	10,409	120,719	
			18	10,495	10,824	10,174	10,097	11,140	10,343	10,733	10,391	10,574	10,706	10,409	10,899	126,785	
			19	10,180	10,630	10,572	10,716	10,623	9,986	10,987	10,987	10,175	9,854	9,855	9,617	9,993	123,188
			20	9,034	9,457	9,347	9,497	9,402	9,274	10,431	10,431	9,644	10,145	10,159	9,447	10,704	116,541
			21	10,334	10,074	10,196	10,508	10,801	10,176	10,176	10,510	10,264	10,432	10,453	9,963	10,761	124,462
	一 日 平 均	17	351.3	339.6	335.0	324.8	298.0	312.6	338.1	322.8	313.0	313.0	313.2	365.6	358.2	330.7	
		18	349.8	349.2	339.1	325.7	359.4	344.8	346.2	346.4	341.1	341.1	345.4	371.8	351.6	347.4	
		19	339.3	342.9	352.4	345.7	342.7	332.9	354.4	347.9	339.2	317.9	317.9	331.6	322.4	336.6	
		20	301.1	305.1	311.6	306.4	303.3	309.1	336.5	327.3	321.5	327.3	327.7	337.4	345.3	319.3	
		21	344.5	325.0	339.9	339.0	348.4	339.2	339.0	339.0	342.1	336.2	337.2	355.8	347.1	341.0	

月別一日平均患者数（市立病院）

◇—外来
△—入院



《年 月》

(2)各科業務量
了入院

(平成21年度)

月	内 科	神 經 内 科	循 環 器 科	小 兒 科	外 科	整 形 外 科	腦 神 經 外 科	泌 尿 器 科	皮 膚 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	放 射 線 科	麻 酔 科	透 析 科	形 成 外 科	菌 科	ド ツ ク	一 般 患 者 数	伝 染 病 棟	入 院 収 益
4	2,375	662	687	674	1,684	1,404	831	260	83	877	0	321	152	0	14	208	102	0	10,334	0	564,717,508
5	2,496	785	660	749	1,667	1,248	612	207	80	894	0	245	155	15	0	210	51	0	10,074	0	540,716,891
6	2,244	848	611	597	1,741	1,327	706	334	107	867	0	323	200	0	13	199	69	0	10,186	10	589,933,584
7	2,147	1,008	607	675	1,819	1,585	486	339	55	1,038	0	214	113	0	72	239	111	0	10,508	0	587,781,744
8	2,055	986	450	633	1,968	1,699	679	364	37	1,098	0	256	139	26	48	293	70	0	10,801	0	598,126,162
9	2,179	788	546	620	1,865	1,534	707	197	54	901	0	241	201	47	15	249	32	0	10,176	0	538,828,275
10	2,151	863	745	622	1,806	1,623	568	309	88	894	0	340	164	40	5	219	73	0	10,510	0	595,992,539
11	1,967	800	708	580	1,936	1,627	360	355	87	835	0	340	201	61	108	239	60	0	10,264	0	582,064,363
12	1,941	733	841	608	1,816	1,513	514	475	63	1,106	0	285	167	38	104	130	88	0	10,422	0	585,516,345
1	2,156	813	901	643	1,736	1,397	641	341	63	923	0	278	148	62	112	87	152	0	10,453	0	572,655,457
2	2,297	744	681	591	1,874	1,125	537	422	29	935	0	261	107	49	57	167	87	0	9,963	0	576,754,380
3	2,271	927	835	780	2,166	1,153	497	343	31	996	0	207	97	47	33	249	129	0	10,761	0	635,741,620
計	26,279	9,957	8,272	7,772	22,078	17,235	7,138	3,946	777	11,364	0	3,311	1,844	385	581	2,489	1,024	0	124,452	10	6,968,828,868

(平成21年度)

イ 外 来

区分	内 科	神 經 内 科	循 環 器 科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	脳 神 経 外 科	泌 尿 器 科	皮 膚 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	放 射 線 科	麻 酔 科	透 析 科	形 成 外 科	菌 科	ド ッ ク	患 者 数	高 松 患 者 数	外 来 収 益
月	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	円
4	3,078	700	1,246	1,448	1,991	2,144	408	807	1,023	1,610	505	1,023	596	23	558	698	390	179	18,427	592	187,445,698
5	2,881	584	1,126	1,454	1,819	2,111	405	789	918	1,547	487	909	530	16	543	621	336	157	17,233	518	182,576,485
6	3,195	762	1,229	1,419	2,125	2,414	423	930	1,077	1,741	624	1,015	657	36	579	763	394	214	19,597	583	207,725,725
7	3,364	796	1,328	1,447	2,058	2,557	444	948	1,155	1,789	574	934	554	42	555	791	405	215	19,956	618	199,898,085
8	3,191	759	1,088	1,485	1,987	2,423	384	926	1,122	1,571	606	956	515	49	565	872	409	199	19,107	542	197,537,253
9	2,923	720	1,188	1,297	2,096	2,230	417	808	943	1,473	577	893	454	49	537	755	398	190	17,948	504	188,711,163
10	3,412	804	1,191	1,363	2,101	2,488	458	975	984	1,499	576	976	632	43	572	730	435	211	19,450	607	211,724,659
11	4,304	677	1,174	1,619	1,906	2,160	397	888	858	1,382	527	888	606	31	548	659	340	182	18,092	643	191,972,072
12	4,232	657	1,010	1,410	1,938	2,146	434	924	880	1,408	574	875	607	55	571	711	369	174	17,841	614	195,921,313
1	3,218	714	1,114	1,355	1,956	2,141	363	866	857	1,428	585	820	659	30	529	619	350	184	17,698	516	201,216,347
2	2,996	602	1,030	1,351	1,910	2,115	416	843	889	1,415	567	903	731	33	503	601	332	182	17,374	596	196,428,304
3	3,217	715	1,222	1,721	2,218	2,545	445	967	1,035	1,530	605	1,032	784	44	556	738	444	182	20,000	585	224,757,888
計	40,011	8,490	13,946	17,369	24,105	27,474	4,994	10,671	11,741	18,393	6,807	11,224	7,325	451	6,616	8,558	4,602	2,269	222,723	6,918	2,385,914,992

*この他に、新型インフルエンザの予防接種を1月から2月までの間に2,323人に対して行った。

ウー1 時間外救急患者数

平成21年度

日・当 指定日	当											直															
	通常日						輪番日					通常日						2次救急日・在宅当番									
	日数	初診	再来	合計	入院救車	入院	日数	初診	再来	合計	入院救車	入院	日数	初診	再来	合計	入院救車	入院	日数	初診	再来	合計	入院救車	入院			
4月	17	91	147	238	69	39	20	13	255	130	385	77	66	30	3	22	41	63	16	6	6	144	103	247	38	23	14
5月	18	101	155	256	87	62	28	13	276	131	407	82	51	22	7	39	111	150	19	11	6	202	145	347	34	18	10
6月	18	86	125	211	71	39	20	12	253	134	387	60	51	25	5	36	73	109	20	16	8	74	60	134	17	14	8
7月	17	106	139	245	83	52	32	14	266	146	412	81	62	23	5	45	78	123	20	24	14	97	85	182	21	15	7
8月	18	104	133	237	76	43	19	13	292	159	451	83	62	24	2	17	29	46	12	8	5	192	143	335	54	39	18
9月	17	101	132	233	54	39	16	13	302	133	435	65	75	22	5	53	74	127	19	10	3	151	133	284	34	27	10
10月	18	88	134	222	73	43	25	13	257	130	387	66	71	28	4	26	76	102	21	14	9	116	73	189	30	25	13
11月	17	82	130	212	54	30	11	13	306	148	454	80	63	34	4	29	66	95	16	11	8	199	125	324	38	30	16
12月	18	86	146	232	79	49	31	13	276	141	417	89	89	37	2	14	37	51	8	5	4	245	220	465	62	34	19
1月	18	80	130	210	63	36	18	13	287	110	397	62	80	38	2	12	36	48	8	5	2	185	175	360	48	26	13
2月	16	77	115	192	59	30	21	12	242	114	356	59	63	33	3	17	41	58	11	2	1	111	110	221	16	20	6
3月	19	111	157	268	79	63	39	12	276	122	398	76	79	36	3	14	41	55	9	7	4	190	125	315	53	36	24
合計	211	1,113	1,643	2,756	847	525	280	154	3,288	1,598	4,886	880	812	352	45	324	703	1,027	179	119	70	1,906	1,497	3,403	445	307	158
月平均	17.6	92.8	136.9	229.7	70.6	43.8	23.3	12.8	274.0	133.2	407.2	73.3	67.7	29.3	3.8	27.0	58.6	85.6	14.9	9.9	5.8	158.8	124.8	283.6	37.1	25.6	13.2
H21・1日平均		4.6	6.8	11.5	3.5	2.2	1.2		26.6	12.9	39.5	7.1	6.6	2.8		5.1	11.1	16.1	2.8	1.9	1.1	35.3	27.7	63.0	8.2	5.7	2.9

ウー2 時間外救急患者数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
総数	14,121	14,187	12,687	11,269	13,483
初診	7,487	7,738	6,858	6,006	6,349
再来	6,634	6,449	5,819	5,263	7,134
入院	2,093	2,401	2,264	2,329	2,381
内 ICU入院	165	194	196	171	175
救急車	1,662	1,717	1,826	1,674	1,763
ヘリ	15	45 (出13入32)	46 (出10入36)	52 (出6入46)	64 (出8入56)
内入院	808	810	829	841	856
死亡 (DOA)	48	50	33	36	51

24時間救急車情報

救急車 (ヘリを含む)	2,714	2,703	2,906	2,729	2,888
入院 (再掲)	1,403	1,154	1,448	1,491	1,468

エー1 年度別手術件数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
外科	892	887	919	866	896
整形外科	761	679	723	718	689
脳神経外科	108	139	118	79	90
心臓血管外科	45	30	0	3	108
泌尿器科	138	122	121	136	137
産婦人科	487	417	434	418	428
眼科	419	563	412	0	3
耳鼻咽喉科	161	162	163	162	177
皮膚科	3	6	0	11	9
形成外科	530	599	600	534	502
歯科口腔外科	86	78	66	68	53
内科	1	1	0	1	1
麻酔科	4	4	29	27	27
小児科				2	0
計	3,635	3,687	3,585	3,025	3,120

エー2 がん年度別手術件数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
肺がん	18	21	22	23	24
胃がん	88 (22)	89 (16)	111 (27)	87 (18)	82 (18)
肝がん	11	6	8	11	15
大腸がん	76 (13)	82 (13)	90 (14)	110 (6)	103 (7)
乳がん	66	68	96	70	70
子宮がん	30	20	25	21	21 円錐切除34
その他のがん	205	178	168	225	239

()内は内数 内視鏡手術施行例数

才 血管造影件数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
循環器科	458	404	387	387	476
放射線科	92	70	90	76	78
脳神経外科	54	50	27	22	16
他科	25	15	73	62	0
計	629	539	577	547	570

力 年度別分娩件数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
経膈分娩	366	770	752	770	803
帝王切開	186	233	256	190	203
計	552	1,003	1,008	960	1,006

キ 年度別人工透析件数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
透析件数	6,347	6,868	6,967	6,729	7,282

ク 年度別病理解剖数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
死亡数(人)	479	474	493	510	559
病理解剖(件)	13	10	12	10	3

ケ 放射線科年度別検査等件数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
一般撮影	38,111	39,038	42,073	42,732	47,567
X-TV	1,954	1,779	1,775	1,686	1,761
CT	10,389	10,961	11,225	10,932	11,870
RI	920	601	636	832	735
PET-CT		503	714	637	637
LINAC	5,232	8,062	6,605	6,857	7,864
RALS	39	48	34	38	42
MRI	3,510	3,596	3,628	3,284	3,646
超音波	9,447	9,760	10,490	10,138	10,211
血管撮影	578	552	580	564	605
計	70,180	74,900	77,760	77,700	84,938

コ 年度別給食数

種別 \ 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
一般食	192,026	198,998	189,250	184,202	191,353
特別食	108,662	110,107	111,001	102,849	109,818
計	300,688	309,105	300,251	287,051	301,171

サ 年度別調剤件数

年度	外来			入院		
	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数
17年度	20,392 (118,345)	41,892	417,892 (85.4)	42,522	72,507	531,870
18年度	20,700 (117,109)	42,342	438,428 (85.0)	37,122	66,826	570,391
19年度	18,187 (109,136)	36,856	411,589 (85.7)	35,104	64,605	566,747
20年度	15,987 (111,973)	33,312	404,574 (85.7)	36,504	64,763	577,561
21年度	16,984 (96,940)	34,209	349,046 (85.1)	38,184	74,405	591,363

() 内は院外処方箋発行枚数及び発行率

シ 年別治験取扱い件数

年度	第Ⅱ相	第Ⅲ相	第Ⅳ相	第Ⅳ相（市販後臨床試験）
17年度		1	12	3
18年度		1	18	3
19年度			29	6
20年度			42(がん:6 共同試験:5)	
21年度		7	31(共同試験:3)	

ス リハビリテーション科患者数

年度別単位数

年度		P T	O T	S T	合計
外来	17年度	12,648	8,353	3,763	24,764
	18年度	10,742	8,327	4,118	23,187
	19年度	11,191	8,003	4,344	23,538
	20年度	11,281	7,604	4,182	23,067
	21年度	12,634	8,555	2,913	24,102
入院	17年度	18,277	6,858	3,685	28,820
	18年度	20,796	7,982	4,830	33,608
	19年度	24,686	8,466	6,089	39,241
	20年度	27,930	10,913	6,821	45,664
	21年度	29,614	12,919	7,594	50,127
合計	17年度	30,925	15,211	7,448	53,584
	18年度	31,538	16,309	8,948	56,795
	19年度	35,877	16,469	10,433	62,779
	20年度	39,211	18,517	11,003	68,731
	21年度	42,248	21,474	10,507	74,229

年度別人数

年度		P T	O T	S T	合計
外来	17年度	8,242	5,587	2,078	15,907
	18年度	6,867	5,801	2,147	14,815
	19年度	6,684	5,176	2,253	14,113
	20年度	6,740	4,833	2,115	13,688
	21年度	7,151	5,302	1,503	13,956
入院	17年度	16,362	5,584	3,199	25,145
	18年度	18,697	6,386	4,649	29,732
	19年度	20,808	6,202	4,542	31,552
	20年度	21,800	6,794	4,563	33,157
	21年度	22,965	8,795	5,327	37,087
合計	17年度	24,604	11,171	5,277	41,052
	18年度	25,564	12,187	6,796	44,547
	19年度	27,492	11,378	6,795	45,665
	20年度	28,540	11,627	6,678	46,845
	21年度	30,116	14,097	6,830	51,043

年度		脳血管リハ	運動器リハ	心血管リハ	呼吸器リハ	合計
外来	18年度	14,890	7,989	10	8	22,897
	19年度	15,072	8,271	35	12	23,390
	20年度	14,430	8,343	100	4	22,877
	21年度	12,552	11,414	259	0	24,225
入院	18年度	20,596	10,985	841	279	32,701
	19年度	25,737	11,633	1,105	680	39,155
	20年度	30,037	12,663	1,598	571	44,869
	21年度	35,050	13,596	2,396	700	51,742
合計	18年度	35,486	18,974	851	287	55,598
	19年度	40,809	19,904	1,140	692	62,732
	20年度	44,467	21,006	1,698	575	67,746
	21年度	47,602	25,010	2,655	700	75,967

セ 検査科年度別集計

年度別件数: 外来

年度	一般	血液	生化	血清	細菌	病理	生理	外注	総数
17年度	34,817	65,120	114,474	53,447	7,582	5,764	21,848	35,296	338,348
18年度	32,879	70,927	126,889	59,384	8,351	4,558	22,707	37,506	363,201
19年度	35,023	73,383	129,398	63,066	8,036	4,643	22,374	27,353	363,276
20年度	34,020	74,173	131,716	70,000	8,497	4,298	22,280	19,012	363,996
21年度	35,594	84,669	140,320	80,463	9,910	4,642	23,773	19,900	399,271

年度別件数: 入院

年度	一般	血液	生化	血清	細菌	病理	生理	外注	総数
17年度	8,001	49,203	26,512	27,053	5,882	2,320	8,481	7,701	135,153
18年度	8,058	52,531	29,041	27,994	6,198	2,270	9,141	8,010	143,243
19年度	8,169	55,338	30,848	27,951	6,726	2,352	8,697	5,731	145,812
20年度	7,509	58,568	30,310	28,383	6,983	2,503	8,690	4,123	147,069
21年度	7,426	64,184	30,429	30,724	8,665	2,672	8,384	5,031	157,515

ソ 訪問看護ステーション利用状況

年度	利用者	訪問回数	内時間外
17年度	136	4,280	597 (訪問254 電話343)
18年度	140	4,519	608 (訪問281 電話327)
19年度	113	4,678	453 (訪問183 電話270)
20年度	110	4,628	479 (訪問177 電話302)
21年度	110	4,371	513 (訪問167 電話346)

タ 訪問看護・訪問診療・訪問リハビリの状況

年度	患者数	訪問看護	訪問診療	訪問リハビリ	
				訪問リハ利用者	訪問回数
17年度	2	73	88	-	-
18年度	2	49	60	22	233
19年度	5	-	60	30	582
20年度	5	-	84	34	596
21年度	-	-	-	110	2,859

チ 在宅介護支援センター利用状況

年度	自立支援		在宅介護		
	委託料収入		居宅介護サービス 計画作成件数 (件)	介護給付費合計 (千円)	月平均計画作成 (件) / 介護給付費 (千円)
	一般事業費 (千円)	実態把握分 (千円)			
17年度	2,775	1,188	601	5,205	50/434
18年度	720	720	585	6,535	49/545
19年度	720	720	718	8,734	59/727
20年度	720	720	742	8,845	61/737
21年度	720	720	777	9,649	64/804

ツ 人間ドック検診数

年度	外来	入院	合計
17年度	2,464		2,464
18年度	2,008	230	2,238
19年度	2,268	259	2,527
20年度	1,701	209	1,910
21年度	2,072	—	2,072

テ 医療福祉相談内容別件数

区分 年度	経済的 医療費 制度等	受診や 入院中 に ついて	在宅 療養に ついて	退院、 転院、 施設 利用に ついて	社会 復帰に ついて	介護 保険 制度に ついて	心理的 精神的 悩み等	その他	計
17年度	542	61	334	378	5	443	25	165	1,953
18年度	494	86	319	619	5	579	10	138	2,250
19年度	631	57	141	1,570	0	818	5	617	3,839
20年度	492	54	187	3,893	16	517	157	307	5,623
21年度	490	18	297	7,448	2	375	155	346	9,131

ト 紹介患者数の推移

件

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
17年度	627	578	768	796	885	726	772	732	734	803	822	931	9,174
18年度	821	744	933	1,000	1,004	978	960	926	884	839	865	894	10,848
19年度	841	892	865	938	1,011	871	1,065	911	911	886	843	809	10,843
20年度	876	788	866	1,005	874	928	980	911	944	819	854	989	10,834
21年度	919	823	1,000	1,017	1,011	919	1,002	829	888	848	848	952	11,056

ナ 逆紹介患者数の推移

件

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
17年度	337	342	401	381	379	341	344	359	375	325	322	431	4,337
18年度	328	362	383	352	355	332	327	340	319	375	429	483	4,385
19年度	483	530	499	537	536	475	479	500	407	490	526	538	6,000
20年度	523	468	453	459	465	429	481	397	496	464	499	727	5,861
21年度	591	511	591	544	593	603	587	484	566	461	515	662	6,708

ニ ヘリコプター搬送件数

年度	搬入	搬出	合計
17年度	31	12	43
18年度	43	13	56
19年度	34	9	43
20年度	46	6	52
21年度	56	8	64

9. クリニカルインディケータ

(1) ICU入室及び再入室患者数(48時間以内)

	2007年			2008年			2009年		
	人	再入室時 対延 数%	再入室時 死亡数	人	再入室時 対延 数%	再入室時 死亡数	人	再入室時 対延 数%	再入室時 死亡数
入室 延べ数	500			506			553		
患者数 実数	483	96.6		476	94.1		519	93.9	
再入室 48時間以内	0	0.0	0	0	0.0	0	3	0.5	0
患者数 3~7日以内	4	0.8	0	7	1.4	0	3	0.5	2

注) 2007年の48時間以内と7日以内に同一患者1名(同一入院期間中)が含まれる

(2) 褥瘡深達度(ステージ)

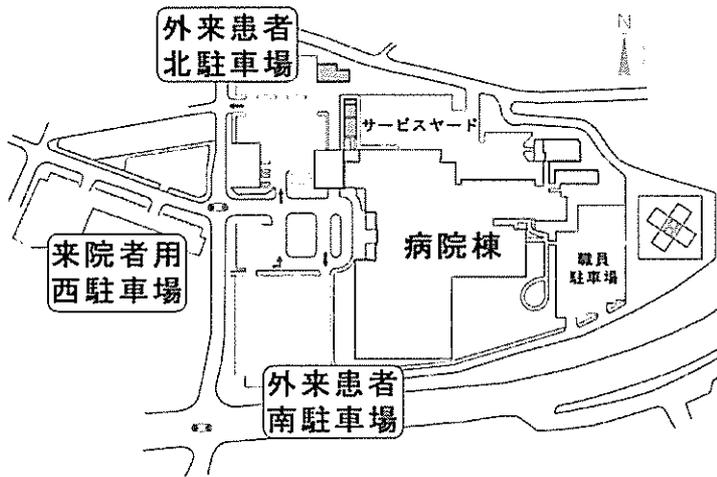
深達度 (ステージ)	2007年			2008年			2009年		
	院内 発生 例数 (%)	院内 対延 数%	院内 死亡 数	院内 発生 例数 (%)	院内 対延 数%	院内 死亡 数	院内 発生 例数 (%)	院内 対延 数%	院内 死亡 数
I度	1	1.6	2	1	2	3	13	4	17
II度	22	8	30	20	20	40	23.2	4.0	10.9
III度	12	32	44	7	23	30	64.3	55	91
IV度	0	21	21	0	8	8	8.9	29.0	21.8
計	35	62	97	28	53	81	35.9	100	156
発生別 割合%	36.1	63.9		34.6	65.4			64.1	

I : 持続した発赤
II : 真皮にいたる褥瘡
III : 皮下組織にいたる褥瘡
IV : 皮下組織を超え筋・骨にいたる褥瘡

(3) 予定しない再手術件数

科	2007年			2008年			2009年		
	24時間 以内	手術 件数	再手術 件数%	24時間 以内	手術 件数	再手術 件数%	24時間 以内	手術 件数	再手術 件数%
外科	9	905	0.99	5	823	0.61	11	944	1.27
整形外科	4	640	0.63	5	646	0.77	10	692	1.45
形成外科	1	600	0.17	2	511	0.39	1	469	0.21
循環器科	0	188	0.00	1	231	0.43	2	220	1.36
耳鼻咽喉科	0	160	0.00	1	159	0.63	0	174	0.00
眼科	3	544	0.55	0	21	0.00	0	0	0.00
その他科	0	784	0.00	0	801	0.00	0	1	783
計	17	3,821	0.44	13	3,192	0.44	25	3,282	0.82

駐車場ご利用案内

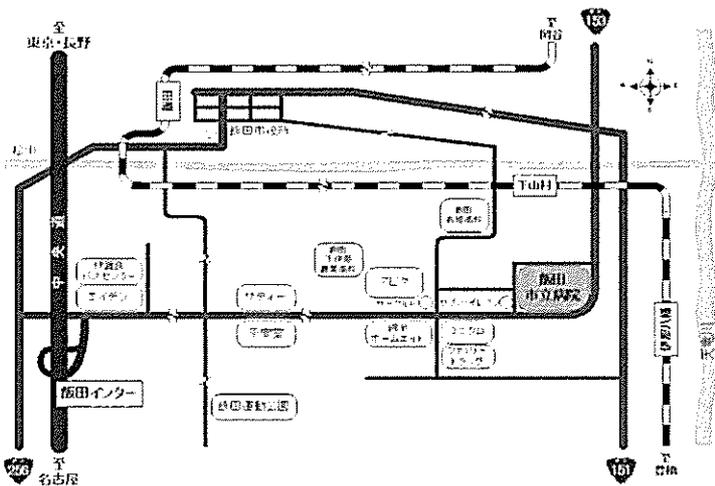


- ◎ 診察、検査の方は、北駐車場・南駐車場をご利用ください。駐車料金が無料になりますので、中央受付にて駐車料金の無料化を受けてください。
- ◎ 車椅子使用者専用及び身障者駐車場（収容台数 7台）をご利用の方は、職員にお申し出ください。
- ◎ 付き添いなどでご来院の方は、西駐車場をご利用ください。

	収容台数	利用時間	利用料金
南駐車場	162台	24時間	60分以内無料、以後30分ごとに100円
北駐車場	104台		診察、検査の方は無料
西駐車場	114台		無料

アクセスマップ

飯田市立病院までの各種交通手段



お車でお越しの方へ

- ・中央自動車道飯田 I.C.より車で 7分（約 3.5km）

高速バスでお越しの方へ

- ・飯田バスセンター（飯田市内）より車で 7分
- ・伊賀良停留所（飯田 I.C. 近く）より車で 7分

J Rでお越しの方へ

- ・J R 飯田線飯田駅（飯田市内）より車で 10分
- ・J R 飯田線伊那八幡駅より徒歩 15分（約 1km）

飯田市 市民バス

- ・市内循環線
 - ・飯田駅前 千代線
 - ・飯田駅前 久堅線
 - ・飯田駅前 三穂線
- 各線 市立病院バス停下車

信南交通 乗合バス

- ・富田 氏乗線
 - ・飯田 喬木大島線
 - ・市田線（市立病院経由）
 - ・遠山郷線
- 各線 市立病院バス停下車

高速バス

東京方面から

- ・信南交通 新宿線

名古屋方面から

- ・信南交通 名古屋線



飯田市立病院

〒395-8502

長野県飯田市八幡町 438 番地

TEL.0265-21-1255(代表) FAX.0265-21-1266

<http://www.imh.jp/>